

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】令和6年1月22日(2024.1.22)

【公開番号】特開2022-112910(P2022-112910A)

【公開日】令和4年8月3日(2022.8.3)

【年通号数】公開公報(特許)2022-141

【出願番号】特願2021-8940(P2021-8940)

【国際特許分類】

H04N23/60(2023.01)

10

H04N25/70(2023.01)

H04N25/587(2023.01)

【F1】

H04N5/232290

H04N5/369

H04N5/355720

【手続補正書】

【提出日】令和6年1月12日(2024.1.12)

20

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数の補正值を記憶する記憶回路と、

前記補正值に基づいて撮影画像データを補正する補正回路と、

前記補正回路に内蔵されている第1のメモリおよび第2のメモリと、

前記記憶回路に記憶されている前記補正值を前記補正回路に転送する転送回路と、

30

前記転送回路により転送された前記補正值を前記第1のメモリおよび前記第2のメモリのいずれかに書き込む書き込み回路と、

前記転送回路による前記補正值の転送時間が1フレームの画像撮影処理時間よりも長い場合に、複数フレームの画像撮影期間にわたって前記書き込み回路が前記第1のメモリおよび前記第2のメモリの一方に新たな補正值を書き込むとともに、他方に格納されている現在の補正值を読み出し、前記補正回路が前記撮影画像データを補正するように制御する制御部と、

を有することを特徴とする撮像装置。

【請求項2】

前記記憶回路に記憶される複数の補正值は、それぞれ異なるISO感度に対応することを特徴とする請求項1に記載の撮像装置。

40

【請求項3】

前記補正回路は、撮像素子に組み込まれることを特徴とする請求項1に記載の撮像装置。

【請求項4】

前記制御部は、動画像を取得する場合に上記制御を行うことを特徴とする請求項1乃至3のいずれか1項に記載の撮像装置。

【請求項5】

前記制御部は、連写モードでの画像を取得する場合に上記制御を行うことを特徴とする請求項1乃至3のいずれか1項に記載の撮像装置。

50

【請求項 6】

前記制御部は、1枚の合成画像を生成するために用いられる複数フレームの画像を取得する場合に上記制御を行うことを特徴とする請求項1乃至3のいずれか1項に記載の撮像装置。

【請求項 7】

複数の補正值を記憶する記憶回路と、

前記補正值に基づいて撮影画像データを補正する補正回路と、

前記補正回路に内蔵されている第1のメモリおよび第2のメモリと、

前記記憶回路に記憶されている前記補正值を前記補正回路に転送する転送回路と、

前記転送回路により転送された前記補正值を前記第1のメモリおよび前記第2のメモリのいずれかに書き込む書き込み回路と、を有する撮像装置の制御方法であって、

前記転送回路による前記補正值の転送時間が1フレームの画像撮影処理時間よりも長い場合に、複数フレームの画像撮影期間にわたって前記書き込み回路が前記第1のメモリおよび前記第2のメモリの一方に新たな補正值を書き込むとともに、他方に格納されている現在の補正值を読み出し、前記補正回路が前記撮影画像データを補正するように制御することを特徴とする撮像装置の制御方法。

10

20

30

30

40

50

【請求項 8】

コンピュータが読み取り実行することで、前記コンピュータに、請求項7に記載の撮像装置の制御方法を実行させるためのプログラム。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

この課題を解決するため、例えば本発明の撮像装置は、以下の構成を備える。すなわち

複数の補正值を記憶する記憶回路と、

前記補正值に基づいて撮影画像データを補正する補正回路と、

前記補正回路に内蔵されている第1のメモリおよび第2のメモリと、

前記記憶回路に記憶されている前記補正值を前記補正回路に転送する転送回路と、

前記転送回路により転送された前記補正值を前記第1のメモリおよび前記第2のメモリのいずれかに書き込む書き込み回路と、

前記転送回路による前記補正值の転送時間が1フレームの画像撮影処理時間よりも長い場合に、複数フレームの画像撮影期間にわたって前記書き込み回路が前記第1のメモリおよび前記第2のメモリの一方に新たな補正值を書き込むとともに、他方に格納されている現在の補正值を読み出し、前記補正回路が前記撮影画像データを補正するように制御する制御部と、

を有することを特徴とする。